



2021年2月4日

各 位

会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井 政志
 (コード番号: 4182 東証第一部)
 問合せ先 CSR・IR部長 西川 伸起
 (Tel : 03-3283-5041)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月2日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 550,000	百万円 29,000	百万円 30,000	百万円 24,000	円 銭 115.39
今回修正予想 (B)	590,000	36,000	40,000	30,000	144.23
増減額 (B-A)	40,000	7,000	10,000	6,000	
増減率 (%)	7.3	24.1	33.3	25.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	613,344	34,260	31,116	21,158	100.50

2021年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 320,000	百万円 15,000	百万円 20,000	百万円 20,000	円 銭 96.15
今回修正予想 (B)	340,000	16,000	22,000	21,000	100.96
増減額 (B-A)	20,000	1,000	2,000	1,000	
増減率 (%)	6.3	6.7	10.0	5.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	351,348	17,268	30,066	29,332	139.33

2. 修正の理由

当第3四半期に入り、新型コロナウイルスで影響を受けた自動車関連製品の需要が前回予想を上回り回復しているほか、メタノール、ポリカーボネートの市況も上昇いたしました。加えて、半導体パッケージ用BT材料についても、前回予想を上回る旺盛な需要が継続しております。

2021年3月期の連結業績予想は、全般的な販売数量の上振れに加え、メタノール市況が前回予想比で上昇する見通しであることなどから、売上高は前回予想を上回る見通しです。営業利益は、BT材料、エンジニアリングプラスチックおよび発泡プラスチックの販売数量の増加に加え、販売費および一般管理費の減少が見込まれることなどから、前回予想を上回る見通しです。経常利益および当期純利益も、営業利益の上振れに加え、メタノール生産会社の持分法損益の増加などにより、前回予想を上回る見通しです。

2021年3月期の個別業績予想についても、連結業績と同様に、メタノール市況の上昇に加え、BT材料の販売数量の増加や、販売費および一般管理費の減少などが見込まれることから、前回予想を修正いたします。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル105円(前回予想と同じ)、1ユーロ125円(前回予想より5円の円安)としております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上